



にわとり編

鶏の暑熱対策について

中丹家畜衛生情報 (No. 30-10) 平成30年6月発行

暑い日が続いています。しっかり暑熱対策を行い、鶏のストレスを最小限に減らして、夏本番に向けてしっかり準備をはじめましょう。

1 鶏舎内の換気

窓を開けたり、換気扇を動かして、鶏舎内の換気をよくしましょう。換気扇・カバーのクモの巣・ホコリを掃除すると電気代節約にも効果的。また、細霧装置等を利用して体感温度を下げましょう。

2 鶏舎周囲の冷却(舎外からの侵入熱を減らす)

散水して屋根を冷やしましょう(湿度が高い時は注意が必要！)。グリーンカーテン、寒冷紗、よしず等で直射日光を遮りましょう。屋根を白く塗る、断熱材の補修等で鶏舎を涼しく保ちましょう。

3 給水温度

新鮮で冷たい水が充分飲めるように心がけましょう。ニップルドリンカーの場合は、時々水パイプ末端から放水すると冷たい水が飲めます。

4 ビタミン剤などの補給

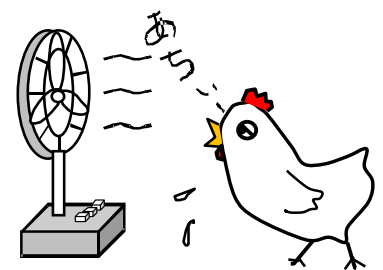
必要に応じてビタミンC、ガーリック等を飼料に添加しましょう。

5 涼しい時間に給餌

気温の高い日中は給餌せず、早朝や夕方の涼しい時間帯に給餌しましょう。

6 ストレス軽減

衛生害虫(ハエなど)を駆除しましょう。



*また、農場作業に当たってはこまめに水分を補給する等、熱中症に対して十分な対策をとってください。

鶏に異常が認められた時は、すぐに当所へご連絡ください！

京都府中丹家畜保健衛生所

〒620-0954 福知山市字半田371-2

TEL: 0773-25-1860 (夜間・休日もつながります) FAX: 0773-25-1861